

朗読とコンサートのつどい

伝えよう日本語の美しさ

～「文字・活字文化の日」記念～

in 東京

主催 / 国立青少年教育振興機構 公益財団法人文字・活字文化推進機構
共催 / 活字文化推進会議

日時：2014年11月3日(月・祝) 13:00～16:00(12:30開場)

会場：イイノホール 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F

インターネットやEメールなど、電子媒体の普及により、子どもたちが美しい日本語に触れる機会は減ってきているのではないのでしょうか。

このつどいは、各分野で活躍しているの方々による、日本語が美しく表現された童話の朗読や、講演、童謡・唱歌をとおして、子どもたちの感性や情緒を育みたいという願いをこめて開催します。

◆プログラム◆(敬称略)

第1部 朗読

山根基世：アナウンサー

第2部 講演

安藤忠雄：建築家、東京大学名誉教授

休憩

第3部 絵本と音楽のおはなし会

〔おはなし〕堀玲子：読書アドバイザー

〔音楽〕村山祐季子：音楽家

休憩

第4部 コンサート

芹洋子：歌手

※プログラムは変更する場合がございます。

<問い合わせ>

公益財団法人文字・活字文化推進機構 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3

[tel] 03-3511-7305 [fax] 03-5211-7285 [e-mail] info@mojikatsuji.or.jp [URL] http://www.mojikatsuji.or.jp

山根基世 アナウンサー



山口県生まれ。早稲田大学卒。1971年NHK入局。NHKスペシャル、美術番組、旅番組などを担当。2005年女性初のアナウンス室長。2007年NHK退職後、LLP「ことばの杜」を設立し、アナウンサー仲間と「子どものことば」を育てる活動を行った。2013年からは、地域づくりと組み合わせ、子どもの言葉を育てる独自の活動を展開している。2000年放送文化基金賞受賞。著書に『感じる漢字』（自由国民社）、『ことばで「私」を育てる』（講談社）など。

安藤忠雄 建築家、東京大学名誉教授



Photos by 林景澤

大阪府生まれ。独学で建築を学び、1969年に安藤忠雄建築研究所を設立。代表作に「六甲の集合住宅」、「ピューリッツァー美術館」、「地中美術館」、「表参道ヒルズ（同潤会青山アパート建替計画）」など。2010年度文化勲章受賞。2013年フランス芸術文化勲章（コマンドゥール）受賞。イェール、コロンビア、ハーバード大学の客員教授歴任。1997年より東京大学教授、2003年より名誉教授。2011年に東日本大震災復興構想会議議長代理、「桃・柿育英会 東日本大震災遺児育英資金」実行委員長。著書に『仕事をつくる』（日本経済新聞出版社）など。

村山祐季子 音楽家 (写真:左側)



©2013 原豊 / ポプラ社映画
かいけつゾロリ製作委員会
©宮西達也 / ポプラ社

国立音楽大学教育音楽学科卒。青山学院大学、新渡戸文化短期大学、篠原学園専門学校非常勤講師。ゆきこミュージックスタジオ主宰。2002年ポプラ社絵本作曲コンクールグランプリ受賞後、絵本と音楽のコラボレーションを多数展開。2007年から竹下景子さんと共に小児がんチャリティコンサートツアーに参加。くまのがっこうチャリティーミュージカル「ジャッキー!」、NHK-Eテレアニメ「がんばれ!ルルロロ」などの音楽を作曲。

堀 玲子 読書アドバイザー (写真:右側)

女子美術大学造形学部卒。JPIC 読書アドバイザー。小学校図工科講師、女子美術大学芸術学科助手を経て、ポプラ社に入社。広報CSR室、ポプラ社読書アドバイザーとして絵本の楽しさを親子で体験してもらうため、おはなし会を全国の書店、保育園、幼稚園、学校等で行っている。また、保護者やよみかきせを行いたい方々に「楽しいおはなし会の講習会」も行っている。

芹 洋子 歌手



大阪府生まれ。1970年NHKテレビ「歌はともだち」のレギュラー出演を機に芸能界入り。1972年に「牧歌～その夏～」でレコードデビューし、人気を博す。1974年「愛の国から幸福へ」がヒット、北海道広尾駅「愛国駅」と「幸福駅」の乗車券がブームとなるきっかけになる。1976年「四季の歌」がミリオンセラーとなる。その後も「赤い花白い花」、「坊がつる讃歌」、「おもいでアルバム」等のヒット曲を経て、1978年第28回NHK紅白歌合戦に出場。清楚で透明感あふれるのびやかな歌唱は幅広い世代に支持され、抒情ボーカリストとしてのゆるぎない地位を確立している。

文字・活字文化推進機構

「子どもの読書活動推進法」と「文字・活字文化振興法」の具現化を通じて、国民の言語活動（読む・書く・考える・伝える）を支援し、文化の発展と創造的な国づくりをめざす活動を続けています。